

【香川大学】

〈受講希望する際の連絡先〉 医学部学務課大学院・入学試験係 / TEL:087-891-2074 / e-mail: daigakuin@med.kagawa-u.ac.jp

開催日	実習・セミナー等名称	概要	開催場所	担当講師		備考
未定	STEREOLOGYによる形態計測	組織標本（2次元）にStereologyを適応して、3次元の立体で粒子の数（例えば細胞数）を評価する方法を紹介する。	未定	神経機能形態学	教授 准教授 助教	三木崇範 鈴木辰吾 太田健一
未定	神経変性疾患の病態解析用モデル動物の作成と利用	各種精神神経疾患・神経変性疾患モデルの作成と解析	未定	分子神経生物学	教授	山本 融
未定	細胞のイオン輸送をリアルタイムで定量する	パッチクランプ法とイオンイメージング	未定	耳鼻咽喉科学	准教授	宮下武憲
未定	電子顕微鏡を使った実験の進め方	電子顕微鏡を使い、細胞の超微形態を観察する	未定	炎症病理学	教授	上野正樹
未定	皮膚の組織化学	免疫組織化学染色、蛍光抗体直接法	未定	皮膚科学	教授 講師	窪田泰夫 中井浩三
未定	siRNAによるノックダウン	細胞核にsiRNAを導入し、ターゲット遺伝子の発現をノックダウンする実験について、講義と実習を行う。	未定	呼吸器・乳腺内分泌外科学	教授 助教	横見瀬裕保 劉 大革
未定	HPLCの臨床応用	高速液体クロマトグラフィーを用いて、内因性及び外因性物質を分析する。	未定	小児科学	准教授	岡田 仁
未定	近赤外分光法の臨床応用	近赤外分光法を用いて脳および他の臓器の循環・代謝を評価する。	未定	小児科学	教授	日下 隆
未定	発現系を用いた膜蛋白質の機能解析	対象となる受容体やイオンチャネルをアフリカツメガエル卵母細胞に発現させ、電気生理学的にその機能を解析する。	未定	分子生理学	教授	藤原祐一郎
未定	脂質代謝酵素の性状解析	蛋白定量及びウエスタン・ブロッティング	未定	生化学	教授 学内講師	上田夏生 宇山 徹
未定	3次元分子モデリングの手法を用いたタンパク質・リガンド相互作用の解析	1 タンパク質X線結晶解析によって3次元構造が決定されていく過程をコンピューター上で観察する。 2 タンパク質・リガント複合体の3次元分子モデリングをコンピューター上で行い、分子力学・動力学計算により複合体構造を評価・解析を行う。	未定	総合生命科学	教授 准教授	神鳥 成弘 吉田 裕美
未定	DNA塩基配列データ解析	DNA塩基配列データのデータベースからの収集、解析方法をコンピューターを用いて実際に行う	未定	総合生命科学	教授 准教授	竹崎直子 岩間久和
未定	In Vivo イメージングによる病態解析	Two-photon Microscopy を駆使し、動物の各組織のリアルタイムイメージングを行う。	未定	薬理学	教授 准教授	西山 成 中野大介
開催日	実習・セミナー等名称	概要	開催場所	担当講師		備考
未定	消化器癌におけるmicroRNAの網羅的解析アレイでの解析方法	microRNAの網羅的解析アレイでの解析方法	未定	消化器神経内科	教授 講師 学内講師	正木 勉 小原英幹 森下朝洋
未定	CD-DST法による抗がん剤感受性試験	コラーゲン・ゲル・ドロップ培養法で抗癌剤感受性を評価する	未定	泌尿器科学	教授 助教	杉元幹史 張 霞
未定	糖尿病網膜症の分子メカニズム	網膜虚血および緑内障モデルの作成	未定	眼科	教授	鈴間 潔
未定	細胞への遺伝子導入法	細胞への遺伝子導入は分子生物学的実験の基本となっている。今回は、実際の細胞、プラスミドを使用し、導入効率も含め一貫した遺伝子導入法のプロセスの説明をおこないたい。	未定	内分泌代謝・先端医療・臨床検査医学	教授 准教授	村尾孝児 井町仁美
未定	フローサイトメトリーの原理と実際	フローサイトメトリーを用いた細胞表面抗原の評価	未定	免疫学	教授 助教 助教	星野克明 仁木敏朗 財賀大行
未定	生物統計学への招待	研究で使用する基本的統計処理手法について解説し、サンプルデータを用いた実技指導を行なう。	未定	公衆衛生学	教授 准教授	平尾智広 宮武伸行